

# 臨時農業生産情報

(水稻の速やかな刈取りと適切な乾燥調製について)

令和5年9月13日  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

本年は、刈取適期が大幅に早まっており、刈取りが始まった地域の一部では、既に胴割粒や白未熟粒が確認されています。

刈遅れによる品質低下を防ぐため、ほ場の状態を確認して速やかに刈取りましょう。

## 刈取終わりの目安と留意点

- 1 下表の4地点における刈取終わりの目安（積算気温1,200℃）は、出穂が遅かったほ場でも9月15日～19日頃と予測され、平年より20日程度早まっている。
- 2 刈遅れは、胴割粒や白未熟粒等による品質低下を助長するため、速やかに刈り終えるようにする。
- 3 降雨後、速やかに刈取りできるように、排水対策を徹底する。
- 4 過乾燥による胴割粒を防ぐため、乾燥調製は適正に行う。

表 刈取終わりの目安（出穂後積算気温1,200℃到達日）

地点名	出穂終わり	刈取終わりの目安 1,200℃到達日
青森	8/3 (8/10)	9/18 (10/8)
黒石	8/2 (8/8)	9/18 (10/7)
五所川原	8/1 (8/8)	9/15 (10/6)
十和田	8/1 (8/8)	9/19 (10/10)

(注) アメダス使用。9/12まで本年値、以降は平年値で算出。

(注) ( ) 内は平年値。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農産園芸課 稲作・畑作振興グループ 総括主幹 成田真樹
電話番号	直通 017-734-9480 内線 5073
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 成田澄人 内線 4966